

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	身体拘束0を今後も継続します。	身体拘束0の介護を継続して行う。	身体拘束の勉強会を年2回以上実施、また外部研修の参加や新人職員への研修会を徹底し、全職員が身体拘束0への意識を高めていく。また、身体拘束適正化検討委員会を年4回以上開催し、取り組みの評価を行い、身体拘束0への体制作りを行います。	12ヶ月
2	7	高齢者虐待0を今後も継続します。	高齢者虐待0の介護を今後も継続します。	高齢者虐待防止の勉強会を年に2回以上実施、また外部研修への参加や新人職員への研修を徹底し、虐待への意識の向上を図ります。高齢者虐待防止委員会を年2回以上開催し、虐待防止への取り組みの評価を行い、虐待0への体制作りを行う。また虐待アンケートを毎月記入し自身のケアへの振り返りを行います。	12ヶ月
3	1 9 ・ 6 4	自由で開かれた風通しが良い施設を今後も目指します。	家族様の面会や地域の方との交流の機会を多く持てるよう、環境作りを行います。	施設内や居室内を清潔に保てるよう、毎日の清掃を欠かさない。、玄関を開放し、素敵な音楽をかける。玄関には季節のお花を飾り、居心地の良い空間を作る。また職員が笑顔でお迎えを行い、来訪者が来訪しやすい雰囲気作りに努めていく。地域行事への参加を行い地域の方との交流を図ります。	12ヶ月
4					ヶ月

5						ヶ月
---	--	--	--	--	--	----

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。